

# いのち、生きる、いのり

2010年は、日韓併合から100年の節目です。

過去の時間を見つめ直し、両国がまったく新しい共生の道歩み始める時がきました。

その兆しはあちこちで既に始まっています。

私たちは、歴史のはざまでも苦しくも強く生き抜いた人びとと、  
これから共に手を繋ぎ新しい時代を紡ぐ若い人たちへのメルクマールとして、

『いのち、生きる、いのり』

と題した公演を企画致しました。

音と踊りを通して、我らの根源の、喜び、悲しみ、怒り、楽しみ、  
喜怒哀楽の感性を蘇らせ、ひとがひとである事を思い出したい！

21世紀の索漠とした生命無視の時空に我ら一人ひとりのいまを問い、

面白くて優しさ溢れる世界に、、、いのち歡ぶ祭り！

Miracle Power Play !! Come Together!!!

## ☆☆☆☆☆出演者紹介☆☆☆☆☆

### ● 金 京蘭 キム キョンラン

1956年、ソウルに生まれる。

1995年、東京、松代、戦争犠牲者鎮魂クツを行なう。  
無形文化財第21号<晋州教坊クッコリチュム(舞)>  
故金スアク名人から継承。

### ● リュ インサン

1969年、生まれ。ザング、ジン、口音奏者。  
サムルノリ<パン>代表。

### ● ソ ヨンミン

1972年、生まれ。アゼン、ヘグム奏者。  
清州市立国楽団首席団員。忠北芸術団楽長。

### ● イ ジンヨン

1976年、生まれ。テグム、ジン奏者。  
ソラボル芸術団首席団員、忠北芸術団テグム首席団員。

### ● 中村 誠一

1947年、東京生まれ。ジャズ・テナーサックス奏者。  
山下洋輔トリオ、ジョージ川口 New Big4 で活動。  
現在、洗足学園音楽大ジャズコース教授。

### ● 水橋 孝

1943年生まれ。ベース奏者。世界的レベルの日本人ベーシスト。  
ハービー・ハンコックは、『BLUES FOR GONSAN』の1曲を彼に与える。  
「ジョージ・川口 & BIG 4」の頃から、  
現在の「BIG 3」にかけ、四半世紀以上に渡り共に活動している。

### ● 市川 秀男

1945年、静岡県生まれ。  
1966年、『ナウズ・ザ・タイム』でレコーディング・デビュー。  
1976年、ジョージ川口率いるザ・ビッグ・4に参加。

### ● 大野 慶人 オオノ ヨシト

1938年、東京に生まれる。  
1959年、土方巽の「禁色」で少年役を演ずる。  
以後、アルト一館、暗黒舞踏派公演に参画。  
1988年、郡司正勝氏の遺稿を基に自身のソロ作品  
「ドリアン・グレイの最後の肖像」を上演。  
著書に「大野一雄 魂の糧」(フィルムアート社)。

<いのち> 金京蘭は、いのちの賛歌を踊ります。  
チンジュ教坊クッコリチュム、と言うユーモラスで力強い自由奔放な民俗踊りで皆様を魅了させるはずです。

<生きる> ダイナミックな韓国伝統民俗音楽と日本 jazz の最高音 Big 3 中村誠一・水橋孝・市川秀男が交わり、それぞれの音と新しい音で語り合おうでしょう。

<いのり> 土方巽、大野一雄の日本舞踏の脈を継ぐ大野慶人が、その溢れる優しさで天真爛漫で無垢な踊りを皆様の心に捧げます。



プロデューサー：長井公彦・三輪誠之・パクヒョンスク  
舞台監督：加藤正信 (KATO OFFICE) 書：角田智子  
制作：Japan Korea Channel 実行委員会  
特別協賛：稲垣光江・中川寿子・劉少林  
\* Thanks for everybody \*